

□ 要請番号 (JL02621A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモール	H131 栄養士	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2022/2 ・2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ディリ県保健局

3) 任地 (ディリ県ディリ) JICA事務所の所在地 (ディリ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は保健省の管轄のもと、2000年に設立された。感染症、非感染症、母子保健、健康教育増進、環境衛生と薬剤の6つの課がある。配属先が管轄する首都の6地区には6つの保健センターがある。県の医療従事者(医師・看護師・助産師・歯科医・歯科衛生士・臨床検査技師・薬剤師など)が、県内住民約25万人の健康を支えている。保健省からの年間予算は1700万円程度。NGO、国連機関などから物品支援を受けている。過去に、コミュニティ開発、公衆衛生の隊員が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先ではヘルス・コミュニティ・プログラムを実施しており、栄養プログラムはその1つである。医療環境は総体的には改善されつつあるが、栄養に関する関心が高いとは言えない。保健センターには栄養士の配属も少なく、専門的な人材の配置も十分でない状況である。2020年に当配属先で活動していた公衆衛生隊員は、妊婦健診や妊婦を対象に栄養意識調査し、妊婦の母子手帳の活用や栄養知識の獲得のための支援を実施した。本要請の栄養士隊員は、母子保健課に所属し、主に栄養面に関する啓発予防活動、妊婦や低栄養児のモニタリング、栄養指導等を行うことが期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 一般の栄養に関するデータ収集・分析や報告書作成、資料整理などの支援をする。
- 乳幼児健診で栄養士が使用する低栄養児のチェック表を利用し、低栄養児のモニタリングをし、必要な栄養関連の助言をする。
- 妊婦健診で妊婦を対象にし、助産師が栄養関連の情報を提供する際の助言、妊婦やその家族の栄養知識・意識を向上させるための栄養指導を行う(母子手帳の活用、三食食品群、母乳育児の重要性等)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プリンター、プロジェクター、スクリーン、マイクなど。

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 局長(女性、40代、大卒)、職員32名(女性17名、男性15名)、母子保健課4名(栄養士:男性40歳、経験8年/助産師:女性3名)※C/P予定の栄養士は 트레이ナーでもあり不在がち
- ヘルスポストの医療関係者(男女、20～50代)、保健ボランティア(約75名)

5) 活動使用言語

テトウン語

6) 生活使用言語

テトウン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(栄養士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)3年以上 備考：助言する立場になるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(23~32°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】